

ICCR主催 CRDセミナー

高齢者倫理セミナー第14回

治療との誤解

- 臨床試験に参加する

患者さんの心理 -



日時：2019年11月5日 火曜日

17時30分～18時45分（75分）

場所：第1研究棟2階 大会議室

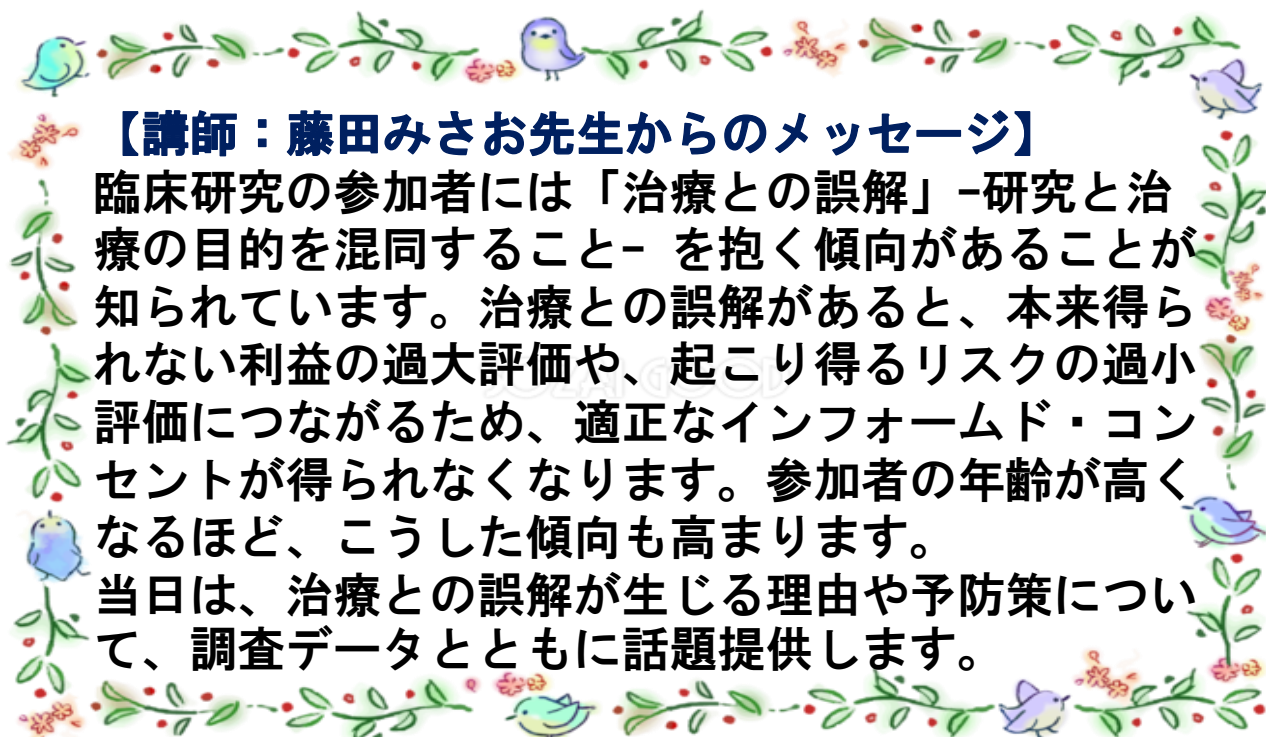
講師：京都大学iPS細胞研究所

上廣倫理研究部門

藤田 みさお 先生

**NCGGに限らず、ご興味のある方はどなたでも
ご参加いただけます（参加費無料）**

NCGG以外の方は「infoICCR@ncgg.go.jp」までご連絡下さい



【講師：藤田みさお先生からのメッセージ】

臨床研究の参加者には「治療との誤解」-研究と治療の目的を混同すること-を抱く傾向があることが知られています。治療との誤解があると、本来得られない利益の過大評価や、起こり得るリスクの過小評価につながるため、適正なインフォームド・コンセントが得られなくなります。参加者の年齢が高くなるほど、こうした傾向も高まります。

当日は、治療との誤解が生じる理由や予防策について、調査データとともに話題提供します。

ご出席いただいた方には『受講証明書』を発行いたします。

是非、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

また、セミナー終了後に、ご希望の方にはDVDの貸出をいたします。

ご希望の方は「infoICCR@ncgg.go.jp」までご連絡ください。

なお、DVDの貸出は、国立長寿医療研究センター（NCGG）職員のみとさせていただきます。

お問い合わせ先：治験・臨床研究推進センター（0562-46-2311：内線6214）